

寺報

No.699

令和7年11月

蓮華寺
行

御聖訓

日蓮^{にちれんいちど}一度もしりぞく^{こころ}心なし。し
かりといえども弟子檀那^{だんな}等^{なか}の中に
臆病^{おくびょう}のもの、大體^{だいたい}或^{ある}は落ち、或^{ある}は
退轉^{たいてん}の心あり。

『辨殿尼御前御書』



(解説)

信心には強い信心と弱い信心があります。

強い信心は、何があろうとも貫き通す信仰であり、また弱い信心とは、せっかく良縁があり、これから一生懸命に信仰しようとする時に、他から「何もそんなに拝む必要はないだろう。信仰しなくても生きていけるだろう。何も無理してお寺に行く事もないだろう。もつと良い宗教があるよ。」などといわれると心がゆらぐ事をいいます。

特に弱い信心の人は、この悪縁にたぶらかされて、毎日していた信仰から遠のいたり、果ては全く信仰をやめたりするような人も出て来るのです。

日蓮大聖人がなげかれたのは、「仏教の開祖であるお釈迦様の真意であり、またみ教えの結論として説かれた『法華経』を、何故みんなが素直に信仰していかないのだろうか」という事でした。

この事は現代でも同じで、お釈迦様や日蓮大聖人のみ教えからはずれた様々な教団が、いかに皆さんを惑わしているかお分かりでしょう。

どうか、我々はしっかりとした信仰を受け継ぎ、惑う事なく、強い信心を以て法華経・お題目に支えられた人生を全うして欲しいものです。

「喜寿を祝う会」 & 「交流会」

開催のお知らせ

今年、教宣部員でめでたく喜寿（数え七十七歳）を迎えられました皆様の祝賀会を開催します。

合わせまして、部員相互の懇親を深めます交流会も開催したいと思います。

当日は、お寺より住職上人はじめ各お上人様方・総代・護持会役員の皆様・事務員の皆様に交えまして、楽しいひとときを過ごしたいと思います。

教宣部員の方はもちろん、一般檀信徒の皆様もどんと参加して戴きたく、ここにお願ひ致します。

一緒にお祝いしてくれるお友達もお連れ下さい。

記

日 時…十一月二十五日（火）

午後六時より

会 場…アップルパレス青森

本町五〇一〇五

会 費…五千元（十三日〆切）

詳細は事務所まで

今年度『喜寿』の方（敬称略）

男性…「渡邊文教」「安田武光」

女性…「白取つじ子」「今 静子」「蝦名京子」

檀信徒研修会のお知らせ

十一月二十二日（土）

聖典の読誦と唱題行

担当…住職

*『聖典の読誦（三十分）と唱題行（三十五分）』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時 間…午後七時より

場 所…小本堂

持参品…聖典（お経本）・事務所にて、数珠

*月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃さずお経とお題目唱え、頑張つて参加して下さい。

お寺で、気持ちを込め、大きな声でお勤めをしましょう。

また、太鼓をたたいて、精神を統一してお題目を唱えてみて下さい。

*自分の懺悔（反省）・罪障消滅・または家内安全・

当病平癒などの祈り、先祖や仏様の供養の為に拝みましょう。

⑨イス席です。

今年度最後の研修会です

当日参拝出来ない方は、大黒様をお寺にお早めにお預り下さい。

大黒様は大切に！

新規大黒様のお申込み

新たに枳入りの大黒天をご希望の方は、事務所前に飾つています見本をご覧になり、お早めにお申込み下さい。

——一升枳（手彫り）…五万円 《いづれも

五合枳（手彫り）…四万円 分割可能》

【開眼・大黒様の御幣代も含まれています】

教宣部員の募集！

檀信徒の皆様の中で、蓮華寺、ご先祖・自分のご信仰の為に活動をご希望の方は『教宣部』に入部して下さい。

年間行事の奉仕を中心に活動して戴いております。

老若男女を問いませんので、どんどんご入部下さい。

日常の中に仏世界

*事務所まで！

日蓮大聖人と大黒様

日蓮大聖人は、大黒様の信仰の大切さをお弟子に勧めております。

「あなたがもし家に大黒様をお祀りし、一生懸命法華経・お題目を以て供養し信仰したならば、日々安樂にすごされるし、また諸願が成就し、更に現世安穩・後生善処の樂を得る事が出来る」と教えられました。

以来、大黒様は日蓮宗の守護神として各寺院や檀信徒の家にお祀りされるようになりました。

特に（日蓮宗大荒行堂）の第参行（三百日目の修行）では、『大黒相承』という秘伝の奥義が相伝されるなど、大黒天信仰の大切さが今も受け継がれてきています。

どうか檀信徒の皆様も、大聖人が勧められます大黒様を家にお祀りし、守護神として法華経・お題目をもつて祈念し、家内の安全を守ってもらえるようにしましょう。

また、家に祀られていても、ホコリをかぶったままで忘れられている大黒様は、必ずお寺に持参して『ご法水』で一年の垢を落として清めてもらうようにしましょう。

『七五三』のお知らせ

当山では毎年『七五三』のご祈祷を行っています。

『七五三』は本来「数え年」で行うものですから、

◎七歳・令和元年(平成三十一年)生れの女兒

◎五歳・令和三年生れの男児

◎三歳・令和五年生れの女兒

となりますが、ご家庭の事情により「満年令」でも構いませんので、子供さんの幸せと発育を願ひまして、日蓮宗の特別のご祈祷をお受け下さい。

時間は約二十五分くらいです。

なお、子供さんには「鬼子母神木札」「千歳飴」「千支のキーホルダー」「記念写真」を差し上げますのでどうかお早めに、ご予約を戴きますようお願い致します。

※用意する物・御神酒一升(ご本人の名前を書く)



『位牌壇』を持ちましょう

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様のご先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられていきます。

◎仏様のご命日に旅行などで不在の時や、ご高齢で家庭で追膳が作れない場合でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも大丈夫です。

◎現在『位牌壇』をお持ちの方で、一年以上ご使用の方には、上位で空いている『位牌壇』を無料でお譲りしています。(管理費は変わります)

【三席】から【特席】にも上がれます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来て助かります。

◎詳細は事務所まで！

♠『聖徒団会員』募集！

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞『聖徒タイムズ』・寺報等の援助などに活用します。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

♥青森蓮華寺聖徒団役員

団 長 角 田 堯 淳	
総務部長 齊 藤 豊 会 計	川越美由紀
庶務部長 関 義 蔵 会 計	五十嵐宣人
婦人部長 三浦ナツヨ 書 記	角田喜代美
会計部長 白取つじ子 監 事	杉淵 昌三

どうぞ今年度もよろしくお願い致します！

◆靈 断

檀信徒の皆様で、日頃から何か困り事や悩み事がありましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。日蓮宗に伝わる秘法『靈断』にて当山僧侶が解決、ご指導致します。

【相談料は原則、一件三千円となります】
(注)時間の関係上、御予約下さい。 ☎776-5840

懺悔文を読みましょう！

懺悔とは懺悔滅罪の事をいい、いわゆる自らの罪を滅し、心から反省して本来の仏の心に戻るという意味です。

我々がこの世に生を受けて以来、おそらく罪を犯した事がないという人はいないでしょう。

聖典(お経本)に書かれています『懺悔文』の罪にはどなたでも覚えがあるはずです。

「一生懸命拜んだのに、一向に願いが叶わない。」などという人に限って、懺悔という事を忘れているのではないでしょうか。

我々は、現在の罪だけでなく、過去の前世や先祖からの罪も受け継いでいるのです。

まず、しっかりと先祖への供養を行い、そして自らの罪を懺悔滅罪し、それから祈願をするという事が大事なのです。

特に、毎月ついたち午後一時からの【盛運祈願会】に参拝し、蓮華寺の御寶前に於きまして、『懺悔文』と法華経、そしてお題目の力によって、自らの悪因縁・罪障を消滅しようではありませんか。

◎日蓮大聖人

聖語カレンダー《限定販売》

日蓮宗新聞社発行で、縦58横38センチです。

一ヶ月で一枚、上半分に大聖人のお言葉とその解説、下半分がカレンダーで、干支・二十八宿・旧暦が書かれ、更に宗門聖日（日蓮宗で重要な日）も出ております。

一部・・・五〇〇円

◎令和八年度「暦」

一部・・・一五〇円

☆お知らせ

当山が現在の場所に本堂を移設してから、三百六十年が過ぎましたが、それ以前から本堂の前にあった『檀の木』が、今般「カシノナガキクイムシ」によって運ばれた病原菌により、「ナラ枯れ」の被害を受け枯れてしまいました。

長年、どんぐりを作り、近所の子供達にも親しまれてきたのに誠に残念でなりません。

今後、『檀の木』は法華経・お題目によつてご供養し伐採する予定です。

どうも、長い間ご苦勞様でした。

♣『盛運祈願会』に

参拝しましょう！

毎月ついたちの「盛運祈願会」に参拝し、自らが懺悔（反省）し祈願をして、「霊神符」（毎月のお守り）を戴くようにお願い致します。

『霊神符』を持ちましょう！

最近は思いもよらない事故・事件・災害が多発して特に、お子さんやお年寄りが多く巻き込まれている状態です。

檀信徒の皆様も「私だけは大丈夫」というお考えはお止めになりまして、素直に毎月『霊神符』（お守り）を肌身離さずお持ちになりますようお願い致します。



【二体・・・百八十円】

☀『提灯』の募集！

当山で「御会式」「お正月」「鬼子母神大祭」の時に掲揚します『提灯』（トローロー）を募集致します。

作成価格は八千円で、年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみ一万円となります。

【詳細は事務所まで】

十一月の行事

一 日（土）『盛運祈願会』

午後一時より

・お守り【霊神符】の交換の日です。

・お勤めに参拝してお経・お題目を唱えましょう。

・聖典（お経本）と数珠は必ずご持参下さい。

・檀信徒の皆様は必ずお守りを持ちましょう。

四 日（火）『妙見小祭』

朝のお勤め中

十三日（木）『日蓮大聖人のご命日』

午後一時より

・お経 如来神力品第二十一（訓読・日本語読み）
如来寿量品第十六（真読・漢字読み）

・日蓮大聖人の御報恩を忘れずに参拝しましょう。

・十一月十三日は、当山の自家の京都大本山「妙顕寺」の開基『日像上人』の祥月命日に当りますので、共にご回向を申し上げます。

十七日（月）『鬼子母神小祭』

朝のお勤め中

二十二日（土）檀信徒研修会（唱題行）

午後七時より

☆奉仕のお知らせ

⑨今月は奉仕活動を行います行事はありません。

どうか、毎月の『盛運祈願会』『十三日のお勤め』

『檀信徒研修会』に積極的に参加して下さい。

◎教宣部長・杉淵昌三

☆『十三日のお勤め』

に参拝しましょう

毎月十三日午後一時より

⑨『十三日のお勤め』は、日蓮大聖人の大事な月ご命日の日です。

皆様も、日蓮大聖人へのご報恩を忘れずに参拝し、お経とお題目を唱えるようお願い致します。

◎『十三日のお勤め』のお経練習用に（CD・お経本）を販売しています。

水の如き信仰

大黒祭

十二月七日（日）

昼十二時半より



(大黒様の^{ぎょうずい}行水・祈願・福引あり)

※行水と祈願の申込みは十一月十三日から受付ます。

※法要終了後、空くじなしの福引がありますので、ご家族
ご友人をお誘いの上、奮ってご参拝下さい。

※大黒様をお持ちでない方もご自由にお参り下さい。

※新たに枳入りの大黒様をお求めになりたい方は、お早目に
事務所までお申込み下さい。